科目名		 両眼視機能診断学				学演習	分野·必選別· 単位数	専門科目	選択	2単位	
担当教員課程			臼井千惠 前期	配当	年次	1年	配当学期	通年	科目ナンバー授業方法	T1C102 演習	
授業の概要		健常者の両端視機能に基づいて斜視に伴う異常両眼視機能の病態を理解し、臨床で検査を行い、得られたデータを評価、考察する。									
授業の 到達目標		①健常者の両眼視機能に基づき、斜視と両眼視機能異常との関係について説明することができる。 ②複視、混乱視、抑制、網膜対応異常について発生機序を理解した上で、臨床で両眼視機能検査の実際を見学し、得られた結果を自分なりに評価することができる。 ③両眼視機能に関連する文献の中からテーマを決めて文献調査を行い、内容を考察し、特別研究に反映させることが出来る。									
	回数		担当和	5				行動目標			
授業計画	1	臼井	千惠	教	授	健常者の両眼視る。	機能に基づき、斜	視と両眼視機能異常	ぎとの関係について説	明することができ	
	2	臼井	千惠	教	授			常について発生機序 と自分なりに評価する	を理解した上で、臨月 ることができる。	ドで両眼視機能検	
	3	田井 千惠 教 授 複視、混乱視、抑制、網膜対応異常について発生機序を理解した上で、臨床で両眼視機 査の実際を見学し、得られた結果を自分なりに評価することができる。						ドで両眼視機能検			
	4	臼井	千惠	教	授			常について発生機序 と自分なりに評価する	を理解した上で、臨月 ることができる。	rで両眼視機能検	
	5	臼井	千惠	教	授			常について発生機序 全自分なりに評価する	を理解した上で、臨月 ることができる。	ドで両眼視機能検	
	6	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	て献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	7	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	て献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	8	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	(献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	9	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	T献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	10	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	て献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	11	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	て献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	12	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	て献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	13	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること		らテーマを決めて文	て献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	14	臼井	千惠	教	授	両眼視機能に関 に反映させること	, a > 4110 t . 1	らテーマを決めて文	(献調査を行い、内容	を考察し、特別研究	
	15	臼井	千惠	教	授	演習の振り返りと	習熟度確認				
事前事	後学修	【事前学修】		指定したテキストの次回授業部分を事前に読んでおく。 次回の授業内容を予習し、用語の意味等を理解しておく。							
の内容およびそれに必要な時間		【事後学修】		授業中の疑問点をまとめ、教科書等を利用し復習しておく。							
		【必要時間】		当該期間に30時間以上の予復習が必要。							
教科書		丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子:「視能学」第2版 文光堂 シリーズ監修 公益社団法人日本視能訓練士協会: 視能学エキスパート「視能訓練学」 医学書院 von Noorden GK, Campos EC: Binocular Vision and Ocular Motility. Theory and Management of Strabismus, 6th ed. Mosby (無料電子版を活用する)									
参考書		弓削経一編:「視能矯正-理論と実際-」増補版第3版 金山出版(絶版のため関連部分をコピーして使用する) 丸尾敏夫編:眼科Mook10「斜視・弱視」 金原出版(絶版のため該当部分をコピーして使用する) 丸尾俊夫編:視能矯正学 金原出版(絶版のため関連部分をコピーして使用する)									
成績評価の方 法および基準		レポート50%、口頭試問50% 欠席は1回につき5点減点する。									
その他履修上 の注意事項			試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップDP1を参照し理解すること。								